

【小学校算数 学習単元評価問題 小4 - 】

「がい数とその計算」	()組	氏名
	()番	

考え方	技能	知・理	A問題	B問題	
/ 2	/ 7	/ 1	/ 9	/ 1	/ 10

1 四捨五入で、千の位までのがい数にして、 に書きましょう。

(1) 3 8 7 2

(2) 1 9 0 6 5

(3) 3 5 9 7 1 4

〔1〕～〔3〕〔技能〕〔A問題〕

2 四捨五入で、上から2けたのがい数にして、 に書きましょう。

(1) 4 5 2 7 3

(2) 1 3 7 1 0 2

〔4〕〔5〕〔技能〕〔A問題〕

3 数字の書かれた4枚のカード 3 5 7 0 をならべて、4けたの数をつくります。百の位までのがい数にしたとき、5 1 0 0になるようにカードをならべましょう。

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

〔6〕〔考え方〕〔A問題〕

【小学校算数 学習単元評価問題 小4 - 】

「がい数とその計算」

解答例及び評価規準，評価の観点，設定通過率一覧

問題 番号	解答例	評価規準	評価の観点等					設 定 通過率 (%)
			考 え 方	技 能	知 ・ 理	A 問 題	B 問 題	
〔 1 〕	4 0 0 0	四捨五入を使って，千の位までの概数として表すことができる。						9 0
〔 2 〕	1 9 0 0 0	四捨五入を使って，千の位までの概数として表すことができる。						9 0
〔 3 〕	3 6 0 0 0 0	四捨五入を使って，千の位までの概数として表すことができる。						8 5
〔 4 〕	4 5 0 0 0	四捨五入を使って，上から2けたの概数として表すことができる。						9 0
〔 5 〕	1 4 0 0 0 0	四捨五入を使って，上から2けたの概数として表すことができる。						9 0
〔 6 〕	5 0 7 3	四捨五入のきまりを活用して，概数を実数に戻すことができる。						8 0
〔 7 〕	(1) 和 (2) 差 〔完全解答〕	和，差のことばの意味を理解している。						9 0
〔 8 〕	265 以上 274 以下 265 以上 275 未満	概数の表す範囲を理解し，以上，以下を用いて表すことができる。						7 0
〔 9 〕	〔式〕 $3000 \times 200 = 600000$ 〔答え〕 600000 円	必要な位の概数にしてから計算することができる。						8 0
〔10〕	ア，エ 〔完全解答〕	概数の考え方を実生活の中で活用することができる。						7 5
合 計 1 0 問			2	7	1	9	1	84.0